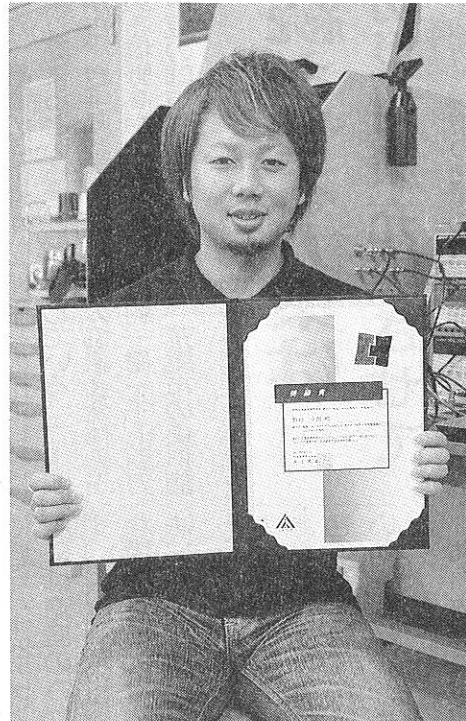


平成24年（2012年）9月11日（火曜日）



賞状を手に笑顔の野口さん

野口さんが学会奨励賞受賞

在学時代の研究を評価

有明高専からは初の快挙

大牟田市東萩尾町の専攻科を今年修了した（22）は在学時代の有明工業高等専門学校（同市出身の野口卓朗さん）論文が認められ、日本

高専学会奨励賞を受賞した。有明高専からの奨励賞受賞は初の快挙で、「これを糧に今後も研究を頑張りたい」と意欲を新たにしている。野口さんは昨年十二月、演算増幅器設計コンテスト・シミュレーションの部に応募し、全国の高専生で初めて優勝。「高専におけるアナログLSI設計・計測技術の修得―演算増幅器設計コンテストへの挑戦―」のタイトルで論文にもまとめた。

同学会の奨励賞は全大会一位や国際大会入賞など優秀な活躍をした高専の本科生や専攻科生に授与されるもの。表彰式は八月二十五日、三重県名張市の近畿大学高専で行われた。有明高専の石川洋平准教授が同学会に推薦したが、その際本人に知らせていなかったの

「受賞したと聞いた時は何の賞かも分からず、寝耳に水でびっくりしました」と野口さん。

現在は佐賀大学大学院の一年生で、電気電子工学を専攻。有明高専にも毎週訪れ、先輩の指導や共同研究に取り組んでいる。十一月にタイで行われる国際学会に参加する予定で、「将来は博士課程まで進み、高専で教壇に立ちたい」と話していた。（河野 美緒）

野口卓朗さん 佐賀大
学大学院一年生 有明高
専在学時に、国内唯一のア
ナログ集積回路(LSI)
に輝き、そのことを論文に
まとめ発表したところ、高
専学会から評価を受け奨
励賞を頂きました。当初は
感しました。現在は、電気
電子工学を専攻していま
す。大学院の研究のほか、



の設計コンテストのシミ
ュレーション部門で一位

おぶ心なサロン

授賞式で講演もと依頼が
ありましたが、日程が合わ
ずお断りしました。受賞後
に表彰状と一緒に萩焼の
立派なお皿が贈ってきた
有明高専との共同研究に
も取り組んでいます。